

⑧ 送信周波数切り換えスイッチ (SEND CH)
 送信の周波数はAとBの切り換えが出来ます。Aチャンネルには、予め 50.620 MHz の水晶が入っておりますがBチャンネルはオプションですので購入時は空チャンネルです。
 オプションの水晶をBチャンネルに入れない時にはBでは送信出来ません。(動作しません。)

⑨ 外部スピーカ端子 (SP)
 外部スピーカに接続したり、イヤホンで聞きたい時にここへ差し込みます。(インピーダンス 8Ω) プラグは 2.5φ の物が必要です。

⑩ 外部電源端子
 付属の電源コードのプラグを差し込み、外部からの電源を供給しますが電圧は直流 (DC) 6~7V が標準ですから注意して下さい。(後述、図-8 参照) 赤色が⊕, 黒色が⊖です。

5. 電池の入れ方

- ① 底部のネジをゆるめて底板をはずし、電池ホルダを取り出します。
- ② 単3乾電池 (SUM-3) 4本を⊕⊖に注意して入れたら、底板をネジどめします。

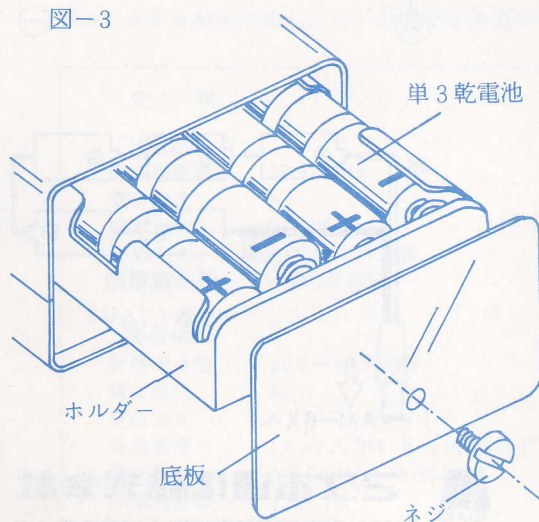


図-3

③ 電池の取換時期は送信状態にしてレベルメータを見て判断して下さい。(図-4 参照)

図-4



6. 屋外アンテナとの接続について

本機の送信出力は QRP (小電力) ですから付属のヘリカルラバーアンテナですと交信範囲は 500 m 位が限界です。しかし屋外アンテナを使い、Eスポなどの FB な条件がそろえば思わぬ遠距離との交信も可能です。

- ① インピーダンス 50Ω のアンテナ (50 MHz 用の多素子八木アンテナやグランドプレーン等) をご使用下さい。
- ② 給電用同軸ケーブルも 50Ω 系 (3D2V や 5D2V) を使いプラグは本機に合わせ BNC 接栓にします。しかし一般的には M 型接栓が多く、すでに M 型が付いている場合もあると思います。そんな時は、BNC を M 型に変換する中継変換コネクタを併用すると便利です。
 この変換コネクタは、ミズホ通信でも販売しております。(定価 ¥800 送料 ¥200)

図-5

